

5/20(木) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時

5/20(木)

15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆(速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について</p> <p>別紙1 岩見沢保健所 (保育所: 12名、ノロウイルス)</p> <p>別紙2 留萌保健所 (保育所: 34名、ノロウイルス)</p> <p>別紙3 北見保健所 (保育所: 13名、ノロウイルス)</p> <p>別紙4 帯広保健所 (保育所: 16名、ノロウイルス)</p> <p>(保育所: 21名、ノロウイルス)</p>		
参 考			

報道(取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
---------------------------	---	--	--

他のクラブ との関係	<p>同時配布 (場所)</p> <p>同時レク 岩見沢保健所、留萌保健所、北見保健所、帯広保健所</p>
---------------	---

担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係 (担当: 山下)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
--------------	--	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

別紙1

令和3年(2021年)5月20日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-3719

令和3年(2021年)5月17日(月)、岩見沢保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和3年(2021年)5月17日(月)に、岩見沢保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢、発熱等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

岩見沢保健所管内の保育所の園児11名及び職員1名の計12名が、5月13日(木)から5月18日(火)にかけて、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈し、うち8名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

5月20日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

5月13日(木) ~ 5月18日(火) おう吐、下痢、発熱等の有症者発生
5月14日(金) 医療機関において有症者3名の便を検査した結果、
3名からノロウイルスを確認
5月17日(月) 保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

岩見沢保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、岩見沢保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状 : 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間 : 24~48時間

経 過 ・ 予 後 : 通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

5月20日(木)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	100
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,114

* 政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

* 定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター

感染性胃腸炎患者等の発生について

別紙2

令和3年(2021年)5月20日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-3719

令和3年(2021年)5月19日(水)、留萌保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和3年(2021年)5月17日(月)に、留萌保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

留萌保健所管内の保育所の園児30名及び職員4名の計34名が、4月26日(月)から5月19日(水)にかけて、おう吐、下痢等の症状を呈し、うち18名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

5月20日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

4月26日(月) ~ 5月19日(水) おう吐、下痢等の有症者発生
5月17日(月) 保育所から保健所に通報
5月19日(水) 保健所において有症者3名の便を検査した結果、3名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

留萌保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、留萌保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過 ・ 予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

5月20日(木)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	100
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,114

* 政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

* 定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

別紙3

令和3年(2021年)5月20日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-3719

令和3年(2021年)5月20日(木)、北見保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探 知

令和3年(2021年)5月18日(火)に、北見保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢、吐き気等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

北見保健所管内の保育所の園児8名及び職員5名の計13名が、5月8日(土)から5月18日(火)にかけて、おう吐、下痢、吐き気等の症状を呈し、うち10名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

5月20日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経 過

5月 8日(土) ～ 5月18日(火) おう吐、下痢、吐き気等の有症者発生
5月18日(火) 保育所から保健所に通報
5月19日(水) 保健所において3名の便を検査した結果、1名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

北見保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北見保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

5月20日(木)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	100
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,114

* 政令市（札幌市を除く）保健所分を含む。

* 定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

別紙4

令和3年(2021年)5月20日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-3719

令和3年(2021年)5月19日(水)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和3年(2021年)5月12日(水)～17日(月)に、帯広保健所管内の2保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

(1) A保育所

帯広保健所管内の保育所の園児14名及び職員2名の計16名が、5月6日(木)から5月14日(金)にかけて、おう吐、下痢等の症状を呈し、うち10名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

(2) B保育所

帯広保健所管内の保育所の園児20名及び職員1名の計21名が、5月13日(木)から5月17日(月)にかけて、おう吐、下痢等の症状を呈し、うち12名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

5月20日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

(1) A保育所

5月6日(木)～5月14日(金) おう吐、下痢等の有症者発生
5月12日(水) 保育所から保健所に通報
5月6日(木)～5月14日(金) 医療機関において有症者10名の便を検査した結果、8名からノロウイルスを確認

(2) B保育所

5月13日(木)～5月17日(月) おう吐、下痢等の有症者発生
5月17日(月) 保育所から保健所に通報
5月13日(木)～5月17日(月) 医療機関において有症者5名の便を検査した結果、5名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

5月20日(木)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	100
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,114

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター